



2023年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月14日

上場会社名 F I G株式会社 上場取引所 東・福
 コード番号 4392 URL https://www.figinc.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村井 雄司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 岐部 和久 (TEL) 097-576-8730
 定時株主総会開催予定日 2024年3月26日 配当支払開始予定日 2024年3月27日
 有価証券報告書提出予定日 2024年3月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期の連結業績 (2023年1月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|-----------|--------|-----|------|-------|------|-------|-----------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年12月期 | 13,534 | 4.8 | 723 | △22.4 | 715 | △25.8 | 210 | △69.4 |
| 2022年12月期 | 12,914 | 5.3 | 932 | 64.7 | 964 | 68.3 | 685 | 55.2 |

(注) 包括利益 2023年12月期 154百万円(△76.8%) 2022年12月期 666百万円(△2.4%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|-----------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2023年12月期 | 6.97 | 6.88 | 2.2 | 3.2 | 5.3 |
| 2022年12月期 | 23.36 | 23.04 | 7.5 | 4.8 | 7.2 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-----------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2023年12月期 | 22,835 | 9,595 | 41.4 | 313.31 |
| 2022年12月期 | 21,463 | 9,709 | 44.6 | 318.35 |

(参考) 自己資本 2023年12月期 9,453百万円 2022年12月期 9,576百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|-----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2023年12月期 | △578 | △838 | 1,430 | 2,202 |
| 2022年12月期 | 359 | △1,848 | 1,291 | 2,185 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産 配当率 (連結) |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|--------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2022年12月期 | — | 0.00 | — | 10.00 | 10.00 | 300 | 42.8 | 3.2 |
| 2023年12月期 | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 | 150 | 71.7 | 1.6 |
| 2024年12月期(予想) | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 | | 15.1 | |

(注) 2022年12月期期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭 記念配当 5円00銭

3. 2024年12月期の連結業績予想 (2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|------|-------|-------|-------|-------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 6,800 | △2.9 | 300 | △36.2 | 283 | △40.8 | 417 | 21.7 | 13.82 |
| 通期 | 15,000 | 10.8 | 1,123 | 55.2 | 1,092 | 52.7 | 1,000 | 375.7 | 33.14 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|-----------|-------------|-----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2023年12月期 | 31,393,015株 | 2022年12月期 | 31,300,315株 |
| ② 期末自己株式数 | 2023年12月期 | 1,218,496株 | 2022年12月期 | 1,218,356株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2023年12月期 | 30,141,328株 | 2022年12月期 | 29,366,554株 |

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年12月期の個別業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|-----------|----------------|------|-----------------------|-------|------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年12月期 | 1,522 | 22.0 | 391 | 7.4 | 394 | 9.3 | 61 | △82.7 |
| 2022年12月期 | 1,247 | 46.7 | 364 | 116.2 | 361 | 111.9 | 355 | 140.1 |
| | 1株当たり 当期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | | | | | |
| | 円 銭 | | 円 銭 | | | | | |
| 2023年12月期 | 2.04 | | 2.01 | | | | | |
| 2022年12月期 | 11.71 | | 11.56 | | | | | |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-----------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2023年12月期 | 17,318 | 7,576 | 43.0 | 246.94 |
| 2022年12月期 | 15,464 | 7,787 | 49.6 | 254.75 |

(参考) 自己資本 2023年12月期 7,451百万円 2022年12月期 7,663百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況・(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| 連結損益計算書 | 7 |
| 連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 13 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 13 |
| (会計方針の変更) | 13 |
| (連結株主資本等変動計算書関係) | 13 |
| (連結キャッシュ・フロー計算書関係) | 13 |
| (セグメント情報等) | 14 |
| (1株当たり情報) | 17 |
| (重要な後発事象) | 17 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、Smart Societyの実現を目指しており、想像と技術と情熱で快適な未来を創造しています。

中期経営計画（FY2022～FY2024）では、企業価値「倍増への挑戦」をテーマに掲げ、新たな成長基盤の確立ステージとして、基盤事業（IoT×SaaS）の拡大と成長事業（ペイメントとロボット）への積極投資をグループの事業戦略に各種施策を実施しております。

当期は、主力のモビリティ関連サービスを中心に基盤事業（IoT×SaaS）が拡大するとともに、ペイメントにおいてはセンター集約型のABT方式（Account Based Ticketing）の新サービス拡充をすすめてきました。

また、最も注力する成長事業として位置付けているロボットでは、搬送ロボットの技術開発をすすめるとともに、大手の半導体メーカーや自動車メーカーの製造現場にAGV・AMR（搬送ロボット）の導入をするなど、まだ投資フェーズではあるものの、ロボット事業は着実に進展しております。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は13,534百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益は723百万円（同22.4%減）、経常利益は715百万円（同25.8%減）となりました。また、特別利益に投資有価証券売却益70百万円を計上する一方、特別損失に投資有価証券評価損300百万円等を計上したため、親会社株主に帰属する当期純利益は210百万円（同69.4%減）となりました。

報告セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① IoT

前期に比べ大型案件のフロー売上高が減少した影響等により減収減益となりましたが、主力のモビリティ関連サービスは堅調に推移しました。サブスク売上高は、ホテルマルチメディアと通話録音が苦戦したものの、モビリティ関連サービスがカバーすることで拡大しております。

この結果、外部顧客への売上高は、8,361百万円（前年同期比3.6%減）、営業利益は1,181百万円（同16.2%減）となりました。

② マシーン

当期は、将来の中核事業とすべく搬送ロボットの本格的な製造を進めており、目標としていた売上高約10億円を達成することができました。また、搬送ロボットと周辺設備や装置の連携など、提案営業の強化をすすめております。

この結果、外部顧客への売上高は、4,925百万円（前年同期比22.5%増）、営業利益は534百万円（同105.7%増）となりました。

③ スマートシティ

スマートシティは、主にマンション等の不動産賃貸事業であり、前連結会計年度より賃貸事業を開始しております。

この結果、外部顧客への売上高は247百万円（同12.0%増）、営業利益は116百万円（同0.9%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産合計は、22,835百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,372百万円増加しました。これは主に流動資産その他が188百万円減少したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が1,228百万円増加したこと及び仕掛品が142百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、13,240百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,486百万円増加しました。これは主に支払手形及び買掛金が485百万円減少したものの、短期借入金が604百万円増加したこと及び長期借入金が620百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は、9,595百万円となり、前連結会計年度末と比べ114百万円減少しました。これは主に配当金の支払等により利益剰余金が90百万円減少したこと及びその他有価証券評価差額金が61百万円減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末と比べ16百万円増加し、2,202百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、支出した資金は578百万円（前年同期は359百万円の収入）となりました。主な増加要因は、税金等調整前当期純利益及び減価償却費の計上によるものであり、主な減少要因は、売上債権及び契約資産の増加並びに仕入債務の減少であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、支出した資金は838百万円（前年同期は1,848百万円の支出）となりました。主な増加要因は、投資有価証券の売却による収入であり、主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出及び投資有価証券の取得による支出であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、得られた資金は1,430百万円（前年同期は1,291百万円の収入）となりました。主な増加要因は、短期借入金の増加及び長期借入れによる収入であり、主な減少要因は、長期借入金の返済による支出及び配当金の支払であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 2022年12月期 | 2023年12月期 |
|-------------------|-----------|-----------|
| 自己資本比率 | 44.6% | 41.4% |
| 時価ベースの自己資本比率 | 57.0% | 43.4% |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率 | 23.8年 | — |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ | 8.6倍 | — |

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務諸表により計算しております。

2. 株式時価総額は期末株価終値×期末発行済株式数により算出しております。

3. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

4. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを使用しております。

5. 利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

6. 2023年12月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

2024年12月期は、中期経営計画（FY2022～FY2024）の最終年度であり、KPI上振れを目指して、成長を加速するための基盤を構築してまいります。

当社グループが持続的な成長を実現するため、事業ポートフォリオの最適化に取り組むとともに、経営資源をコア事業と成長投資に集中させます。

成長ドライバーは、搬送ロボットであり、アライアンスパートナーの株式会社匠との協業を加速、積極的な成長投資を実施してまいります。基盤のIoT事業は、モビリティ関連サービスとペイメントサービスが好調に推移する見込みであり、苦戦しているホテルマルチメディアと通話録音は新サービス開発と営業力強化に取り組んでまいります。

足元では半導体市場が調整局面であることから、上半期は顧客の在庫調整の影響を受けることを想定しております。半導体市場は中長期的に成長が見込まれる市場であり、本年4月～6月に需要好転するものと考えており、下半期の業績は良好な見通しです。

以上により、2024年12月期の売上高は15,000百万円、営業利益は1,123百万円、経常利益は1,092百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,000百万円を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年12月31日) | 当連結会計年度 (2023年12月31日) |
|----------------|--------------------------|--------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,199 | 2,203 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 4,631 | 5,860 |
| リース投資資産 | 4,441 | 4,268 |
| 製品 | 351 | 461 |
| 仕掛品 | 374 | 517 |
| 原材料 | 1,362 | 1,426 |
| その他 | 740 | 552 |
| 貸倒引当金 | △44 | △74 |
| 流動資産合計 | 14,058 | 15,215 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 1,928 | 1,904 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 173 | 300 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 74 | 130 |
| レンタル資産（純額） | 172 | 183 |
| 土地 | 1,718 | 1,753 |
| リース資産（純額） | 0 | 6 |
| 建設仮勘定 | 15 | — |
| 有形固定資産合計 | 4,082 | 4,278 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 282 | 224 |
| ソフトウェア | 473 | 449 |
| ソフトウェア仮勘定 | 59 | 97 |
| その他 | 6 | 5 |
| 無形固定資産合計 | 821 | 776 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,338 | 1,335 |
| 繰延税金資産 | 93 | 175 |
| 長期未収入金 | 883 | 881 |
| その他 | 196 | 181 |
| 貸倒引当金 | △11 | △9 |
| 投資その他の資産合計 | 2,501 | 2,564 |
| 固定資産合計 | 7,405 | 7,620 |
| 資産合計 | 21,463 | 22,835 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年12月31日) | 当連結会計年度 (2023年12月31日) |
|---------------|--------------------------|--------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,759 | 1,273 |
| 短期借入金 | 1,925 | 2,530 |
| 1年内償還予定の社債 | 17 | — |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 930 | 1,455 |
| 未払法人税等 | 249 | 100 |
| 未払消費税等 | 128 | 257 |
| 賞与引当金 | 58 | 51 |
| 製品保証引当金 | 29 | 40 |
| その他 | 705 | 936 |
| 流動負債合計 | 5,803 | 6,645 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 5,681 | 6,301 |
| 繰延税金負債 | 59 | 48 |
| 役員退職慰労引当金 | 57 | 71 |
| 退職給付に係る負債 | 135 | 143 |
| 修繕引当金 | 11 | 24 |
| その他 | 5 | 6 |
| 固定負債合計 | 5,951 | 6,595 |
| 負債合計 | 11,754 | 13,240 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,030 | 2,044 |
| 資本剰余金 | 4,008 | 4,022 |
| 利益剰余金 | 3,575 | 3,484 |
| 自己株式 | △312 | △312 |
| 株主資本合計 | 9,301 | 9,238 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 269 | 207 |
| 為替換算調整勘定 | 5 | 7 |
| その他の包括利益累計額合計 | 275 | 215 |
| 新株予約権 | 124 | 124 |
| 非支配株主持分 | 8 | 16 |
| 純資産合計 | 9,709 | 9,595 |
| 負債純資産合計 | 21,463 | 22,835 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|---|---|---|
| 売上高 | 12,914 | 13,534 |
| 売上原価 | 9,030 | 9,502 |
| 売上総利益 | 3,883 | 4,031 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,951 | 3,308 |
| 営業利益 | 932 | 723 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 20 | 15 |
| 受取解決金 | — | 20 |
| 補助金収入 | 73 | 8 |
| 保険解約返戻金 | 0 | 8 |
| その他 | 17 | 13 |
| 営業外収益合計 | 111 | 64 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 45 | 44 |
| 支払手数料 | — | 11 |
| その他 | 34 | 16 |
| 営業外費用合計 | 79 | 73 |
| 経常利益 | 964 | 715 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | — | 70 |
| 特別利益合計 | — | 70 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | — | 300 |
| 和解金 | — | 57 |
| 事務所移転費用 | — | 44 |
| 特別損失合計 | — | 403 |
| 税金等調整前当期純利益 | 964 | 382 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 314 | 226 |
| 法人税等調整額 | △28 | △57 |
| 法人税等合計 | 286 | 168 |
| 当期純利益 | 677 | 213 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△) | △8 | 3 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 685 | 210 |

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|--------------|---|---|
| 当期純利益 | 677 | 213 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △12 | △61 |
| 為替換算調整勘定 | 1 | 2 |
| その他の包括利益合計 | △11 | △59 |
| 包括利益 | 666 | 154 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 674 | 150 |
| 非支配株主に係る包括利益 | △7 | 4 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|-------------------------|-------|-------|-------|------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 2,012 | 3,852 | 3,035 | △455 | 8,444 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | 18 | 18 | | | 36 |
| 剰余金の配当 | | | △146 | | △146 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 685 | | 685 |
| 自己株式の取得 | | | | △0 | △0 |
| 自己株式の処分 (新株予約権の行使) | | 138 | | 143 | 281 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | 18 | 156 | 539 | 143 | 857 |
| 当期末残高 | 2,030 | 4,008 | 3,575 | △312 | 9,301 |

| | その他の包括利益累計額 | | | 新株予約権 | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|-------------------------|------------------|--------------|-----------------------|-------|---------|-------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 為替換算 調整勘定 | その他の 包括利益 累計額合計 | | | |
| 当期首残高 | 282 | 4 | 286 | 131 | 16 | 8,878 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 新株の発行 | | | | | | 36 |
| 剰余金の配当 | | | | | | △146 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | | | | 685 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △0 |
| 自己株式の処分 (新株予約権の行使) | | | | | | 281 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | △12 | 0 | △11 | △7 | △7 | △26 |
| 当期変動額合計 | △12 | 0 | △11 | △7 | △7 | 830 |
| 当期末残高 | 269 | 5 | 275 | 124 | 8 | 9,709 |

当連結会計年度(自2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|-------------------------|-------|-------|-------|------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 2,030 | 4,008 | 3,575 | △312 | 9,301 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | 13 | 13 | | | 27 |
| 剰余金の配当 | | | △300 | | △300 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 210 | | 210 |
| 自己株式の取得 | | | | △0 | △0 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | 13 | 13 | △90 | △0 | △63 |
| 当期末残高 | 2,044 | 4,022 | 3,484 | △312 | 9,238 |

| | その他の包括利益累計額 | | | 新株予約権 | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|-------------------------|------------------|--------------|-----------------------|-------|---------|-------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 為替換算 調整勘定 | その他の 包括利益 累計額合計 | | | |
| 当期首残高 | 269 | 5 | 275 | 124 | 8 | 9,709 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 新株の発行 | | | | | | 27 |
| 剰余金の配当 | | | | | | △300 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | | | | 210 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △0 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | △61 | 2 | △59 | — | 8 | △51 |
| 当期変動額合計 | △61 | 2 | △59 | — | 8 | △114 |
| 当期末残高 | 207 | 7 | 215 | 124 | 16 | 9,595 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|-----------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 964 | 382 |
| 減価償却費 | 388 | 417 |
| 和解金 | — | 57 |
| 事務所移転費用 | — | 44 |
| のれん償却額 | 61 | 58 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △1 | 27 |
| 製品保証引当金の増減額 (△は減少) | 2 | 10 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 6 | 7 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 4 | △7 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | △8 | 13 |
| 受取利息及び受取配当金 | △20 | △15 |
| 受取解決金 | — | △20 |
| 保険解約返戻金 | 0 | △8 |
| 補助金収入 | △73 | △8 |
| 支払利息 | 45 | 44 |
| 支払手数料 | — | 11 |
| 投資有価証券売却益 | — | △70 |
| 投資有価証券評価損 | — | 300 |
| 売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加) | △1,486 | △1,228 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △25 | △315 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 460 | △485 |
| リース投資資産の増減額 (△は増加) | 186 | 172 |
| その他 | 28 | 408 |
| 小計 | 533 | △199 |
| 利息及び配当金の受取額 | 20 | 15 |
| 利息の支払額 | △42 | △44 |
| 和解金の支払額 | — | △60 |
| 解決金の受取額 | — | 20 |
| 手数料の支払額 | — | △11 |
| 補助金の受取額 | 22 | 49 |
| 法人税等の還付額 | 44 | 66 |
| 法人税等の支払額 | △219 | △413 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 359 | △578 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|-------------------------|---|---|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △6 | △1 |
| 定期預金の払戻による収入 | 31 | 13 |
| 敷金の差入による支出 | △3 | △55 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,153 | △362 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △216 | △177 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △417 | △668 |
| 投資有価証券の売却による収入 | — | 222 |
| 投資有価証券の償還による収入 | — | 116 |
| 貸付金の回収による収入 | 101 | — |
| 差入保証金の差入による支出 | △202 | △0 |
| 保険積立金の解約による収入 | 17 | 58 |
| その他 | 3 | 14 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,848 | △838 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △1,907 | 604 |
| 長期借入れによる収入 | 4,038 | 2,300 |
| 長期借入金の返済による支出 | △959 | △1,155 |
| 社債の償還による支出 | △16 | △17 |
| 自己株式の取得による支出 | △0 | △0 |
| 新株予約権の発行による収入 | 4 | — |
| 新株予約権の行使による自己株式の処分による収入 | 280 | — |
| 配当金の支払額 | △146 | △301 |
| リース債務の返済による支出 | △1 | △0 |
| その他 | 0 | — |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,291 | 1,430 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 6 | 1 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △190 | 16 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,376 | 2,185 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 2,185 | 2,202 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過期的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

1 配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (百万円) | 1株当たり 配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|---------------------|-------------|------------|-------|
| 2022年3月29日 定時株主総会 | 普通株式 | 155 | 5.00 | 2021年12月31日 | 2022年3月30日 | 利益剰余金 |

2 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

| 決議 | 株式の種類 | 配当の原資 | 配当金の 総額(百万円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|-------|-----------------|-----------------|-------------|------------|
| 2023年3月28日 定時株主総会 | 普通株式 | 利益剰余金 | 300 | 10.00 | 2022年12月31日 | 2023年3月29日 |

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

1 配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (百万円) | 1株当たり 配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|---------------------|-------------|------------|-------|
| 2023年3月28日 定時株主総会 | 普通株式 | 300 | 10.00 | 2022年12月31日 | 2023年3月29日 | 利益剰余金 |

2 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

| 決議 | 株式の種類 | 配当の原資 | 配当金の 総額(百万円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|-------|-----------------|-----------------|-------------|------------|
| 2024年3月26日 定時株主総会 | 普通株式 | 利益剰余金 | 155 | 5.00 | 2023年12月31日 | 2024年3月27日 |

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|------------------|---|---|
| 現金及び預金勘定 | 2,199百万円 | 2,203百万円 |
| 預入期間が3か月を超える定期預金 | △13百万円 | △1百万円 |
| 現金及び現金同等物 | 2,185百万円 | 2,202百万円 |

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの事業については、グループの各事業会社が、取り扱う製品及びサービスについての事業展開・戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは製品及びサービス別のセグメントから構成されており、「I o T」及び「マシーン」並びに「スマートシティ」の3つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「I o T」は、主に移動体管理システムの開発・販売並びにこれらに付随する通信・アプリケーションのサービス及び保守等を行っております。

「マシーン」は、主に半導体・自動車関連製造装置及び金型等の製造・販売、無人飛行機及びロボット制御システムの開発・製造・保守管理・販売等を行っております。

「スマートシティ」は、主にマンション等の不動産賃貸事業を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は一般の取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | 合計 | 調整額 (注) 1 | 合計 (注) 2 |
|------------------------|---------|-------|-------------|--------|--------------|-------------|
| | I o T | マシーン | スマート シティ | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 8,672 | 4,020 | 220 | 12,914 | — | 12,914 |
| セグメント間の 内部売上高又は振替高 | 6 | 142 | — | 148 | △148 | — |
| 計 | 8,679 | 4,162 | 220 | 13,063 | △148 | 12,914 |
| セグメント利益 | 1,410 | 259 | 115 | 1,785 | △853 | 932 |
| セグメント資産 | 8,721 | 6,860 | 4,560 | 20,142 | 1,320 | 21,463 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 244 | 111 | 25 | 380 | 8 | 388 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 396 | 15 | 933 | 1,345 | 10 | 1,355 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△853百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、持株会社である当社において発生するグループ管理費用であります。

セグメント資産の調整額1,320百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産の主なものは当社の現金及び預金であります。

2. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | 合計 | 調整額 (注) 1 | 合計 (注) 2 |
|------------------------|---------|-------|-------------|--------|--------------|-------------|
| | I o T | マシーン | スマート シティ | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 8,361 | 4,925 | 247 | 13,534 | — | 13,534 |
| セグメント間の 内部売上高又は振替高 | 39 | 221 | 0 | 261 | △261 | — |
| 計 | 8,401 | 5,146 | 247 | 13,795 | △261 | 13,534 |
| セグメント利益 | 1,181 | 534 | 116 | 1,832 | △1,108 | 723 |
| セグメント資産 | 8,471 | 8,147 | 4,514 | 21,134 | 1,701 | 22,835 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 273 | 108 | 27 | 408 | 9 | 417 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 430 | 146 | 2 | 579 | 113 | 692 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,108百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、持株会社である当社において発生するグループ管理費用であります。

セグメント資産の調整額1,701百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産の主なものは当社の現金及び預金であります。

2. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

| 顧客の名称又は氏名 | 売上高 | 関連するセグメント名 |
|-----------|-------|------------|
| 第一実業株式会社 | 1,763 | マシーン |

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

| 顧客の名称又は氏名 | 売上高 | 関連するセグメント名 |
|-----------|-------|------------|
| 第一実業株式会社 | 1,777 | マシーン |

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位：百万円)

| | I o T | マシーン | スマートシティ | 調整額 | 合計 |
|-------|-------|------|---------|-----|-----|
| 当期償却額 | 61 | — | — | — | 61 |
| 当期末残高 | 282 | — | — | — | 282 |

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

| | I o T | マシーン | スマートシティ | 調整額 | 合計 |
|-------|-------|------|---------|-----|-----|
| 当期償却額 | 58 | — | — | — | 58 |
| 当期末残高 | 224 | — | — | — | 224 |

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|-------------------|---|---|
| 1株当たり純資産額 | 318.35円 | 313.31円 |
| 1株当たり当期純利益 | 23.36円 | 6.97円 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 23.04円 | 6.88円 |

(注) 1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|---|--|--|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益(百万円) | 685 | 210 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円) | 685 | 210 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 29,366,554 | 30,141,328 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円) | — | — |
| 普通株式増加数(株) | 401,010 | 400,907 |
| (うち、新株予約権(株)) | (401,010) | (400,907) |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要 | 第2回～第4回新株予約権 新株予約権の数 22,999個 (普通株式 2,299,900株) | 第2回～第4回新株予約権 新株予約権の数 22,999個 (普通株式 2,299,900株) |

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度末 (2022年12月31日) | 当連結会計年度末 (2023年12月31日) |
|--------------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 純資産の部の合計額(百万円) | 9,709 | 9,595 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額(百万円) | 132 | 141 |
| (うち、新株予約権(百万円)) | (124) | (124) |
| (うち、非支配株主持分(百万円)) | (8) | (16) |
| 普通株式に係る期末の純資産額(百万円) | 9,576 | 9,453 |
| 普通株式の発行済株式数(株) | 31,300,315 | 31,393,015 |
| 普通株式の自己株式数(株) | 1,218,356 | 1,218,496 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株) | 30,081,959 | 30,174,519 |

(重要な後発事象)

固定資産の譲渡

当社は、2024年2月14日開催の取締役会において、連結子会社が保有する固定資産の一部を譲渡することを決議いたしました。また、本件の譲渡に伴い、2024年12月期第1四半期連結会計期間において特別利益(固定資産売却益)を計上する見込みであります。

詳細につきましては、本日(2024年2月14日)公表いたしました「連結子会社による固定資産の譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」をご参照ください。